

男子興南7連覇

女子浦添、5年ぶりV

ハンドボールの第48回県高校選手権大会最終日は21日、八重瀬町東風平運動公園体育館で男女の決勝までを行った。男子は興南が40-30で具志川商に勝利し、7年連続29度目の頂点に立った。女子は浦添が24-19でコザを破り、5年ぶり9度目の優勝を果たした。

興南	豊城	南原	那覇	具志川商	浦添	知念	コザ	興南	具志川商	那覇	興南	具志川商	浦添	コザ
43	32	29	43	41	40	36	41	47	32	38	41	29	30	19
11	22	19	18	23	27	19	19	22	23	36	22	19	27	19
那覇	普天間	美来工科	沖縄水産	那覇国際	昭葉	陽明	豊城	豊城	豊城	豊城	豊城	豊城	豊城	豊城
▽進決勝	興南	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商	具志川商
30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
1317	1317	1114	1114	1114	1114	1114	1114	1114	1114	1114	1114	1114	1114	1114
185	185	1213	1213	1213	1213	1213	1213	1213	1213	1213	1213	1213	1213	1213
23	23	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28
那覇西	那覇西	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ



女子決勝 コザ-浦添 前半、シュートを決めてチームに勢をつける浦添の翁長鈴（渡慶次哲三撮影）

堅守と速攻 浦添

浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添
25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小	小
明	明	明	明	明	明	明	明	明	明	明	明	明	明	明
浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添
22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添	浦添
24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19
コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ	コザ

堅守と速攻。女子・浦添の持ち味が終盤に爆発した。コザとの対戦となった決勝は、前半から互いに得点を奪い合う接戦となった。コザが先手を取れば浦添がすぐさま追いつく。浦添がリードしても、すぐに試合をひっくり返される。両者ともに試合の主導権を握れないまま前半を終えた。

後半の中盤にさしかかるころ、浦添が流れをつかんだ。激しいプレッシャーで

相手のシュートミス誘い、2年の翁長鈴を中心に速攻を仕掛けた。翁長は「自分たちが1年生を引っ張って試合の流れを作ろうと思った」と振り返り、安里主将は「理想の展開だった」と手心えを感じている。それでも課題はあった。前半は細かいミスが失点を招き、試合終了間際にはコザの猛攻を受けた。勝てた

けど、それ以上に反省すべきところがあった。今後の試合に向けて「から練習したい」。安里主将は優勝に満足せず、チームのさらなる強化を誓った。（平安太）

前半から主導権 盤石の攻撃力 興南、守備に反省も

○：新チームで初の大会に臨んだ興南が盤石の強さに満足げた。

一方で、守備では具志川商の速攻を許し失点する場面があった。「ディフェン



男子決勝 興南-具志川商 攻撃の要としてチームの勝利に貢献した主将の下地利輝

スはまだまだ。30失点は多い」と黒島監督は厳しい評価だ。下地は「相手のスピードに対して受け身になった」と反省し、「一人一人がディフェンスを強化し、堅守から攻撃につなげられるチームを目指したい」と決意した。